

SDGs テーマ あすからフェスタ



中野市長（手前）にSDGsの取り組みを説明する学生ら＝市役所で

実行委学生 取り組み紹介

中野市長と対談 行政課題の提案も

市民団体と中野市長が直接意見交換する「市長と話そう」の一環。4人は中野市長にフェスタの内容や各大学のSDGsの取り組み

持続可能な開発目標（SDGs）の推進について考えるイベント「市民交流フェスタ」（中日新聞東海本社後援）が21、22日、浜松市中央区のイオンモール浜松志都呂で行われる。開催を前に市内の大学生でつくる実行委員会のメンバー4人が市役所を訪れ、中野祐介市長と対談した。（荒木正親）

実行委は常葉、浜松学院、静岡文化芸術、浜松医科大学の4大学約20人で構成する。フェスタは両日とも午前10時～午後3時で、十数カ所のブースで学生たちがSDGsにちなんだクイズや商品販売、スポーツ体験などを企画している。

実行委代表で常葉大3年の小沢遼哉さん（21）は「若者はインスタグラムなど交流サイト（SNS）の使用が多い。浜松の観光名所や特産品をSNSでもっと積極的にPRしてほしい」と求めた。

実行委代表で常葉大3年の小沢遼哉さん（21）は「若者はインスタグラムなど交流サイト（SNS）の使用が多い。浜松の観光名所や特産品をSNSでもっと積極的にPRしてほしい」と求めた。

を紹介した。